

記事掲載：2023年2月

翻訳：2023年2月

トルコ・シリア地震への対応：
ECW700万米ドルの第一次緊急対応支援金を発表、
世界のリーダーたちに教育対応への追加支援を呼びかけ



©UNICEF/Hasan Belal

「この悲劇的な地震で愛する人を失ったご家族に、私たちは心を寄せています。私たちの戦略的パートナーとともに、ECWはこの地震の影響を受けた女の子と男の子が安全で保護された学習環境を利用できるようにし、この恐ろしい悲劇から立ち直るために必須の心理社会的・福祉的支援を受けられるようにします」
国連の危機状況下における教育のための世界基金（ECW） 事務局長ヤスミン・シェリフ。

トルコとシリアで発生した大地震を受けて、ECWはシリアにおける700万米ドルの第一次緊急対応支援金を発表しました。これによって、地震によって影響を受けた子どもたちに、命を救うための教育機会を提供します。

支援の効果を高め、世界の教育への対応を加速させるため、ECWは2月16～17日にジュネーブで開催された [ECW ハイレベル増資会合](#) において、世界の指導者たちに追加資金の拠出を呼びかけました。

マグニチュード7.8の地震で、2023年2月14日現在、33,000人以上が命を落としています。シリアでは、世界で最も複雑な人道的危機が、すでに何百万人もの子どもたちの生活と未来に影響を与えています。加えて、この地震によって、さらに多くの女の子と男の子が学校に通えなくなることになると考えられて

います。学校、病院、その他の重要な施設が破壊され、子どもたちは家や愛する人を失いました。10年にわたる紛争ですでに強制避難民となった家族は、気温が氷点下まで下がる中、何とかやりくりしながらも、生命を脅かすリスクに直面しています。

「この悲劇的な地震で大切な人を失ったご家族に、私たちは心を寄せています。私たちの戦略的パートナーとともに、ECWはこの地震の影響を受けた女の子と男の子が安全で保護された学習環境を利用できるようにし、この恐ろしい悲劇から立ち直るために必要な心理社会的・福祉的支援を受けられるようにします」と、ECWのヤスミン・シェリフ事務局長は語っています。

この新しい支援は、2017年以来、シリアにおいてECWが行ってきた4850万米ドルの支援に追加されるもので、すでに36万人以上の子どもたちに支援が届いています。

この新しい助成金によって、安全な空間、子どもたちと教師への心理社会的・福祉的支援、地震の影響を受けた女の子と男の子へ命を救うための総合的な教育支援を提供します。また、ウクライナで展開されているものと類似の方法で、他のドナーがシリアでの対応を支援するための幅広い枠組みも提供します。

2月16～17日にスイスのジュネーブで開催されるECW [ハイレベル増資会合](#)は、世界の指導者たちは、最も取り残された人々に手を差し伸べ、シリアやその他の地域で起きている危機の影響を受けている子どもたちへ支援を拡大するECWの使命を果たす機会となります。

【翻訳前の記事（英語）】

[Syria Earthquake Response: Education Cannot Wait Announces US\\$7 Million First Emergency Response Grant and Calls on World Leaders to Provide Matching Contributions for Education Response](#)